

2025  
1月

# 患サポ通信

— ささえちゃん便り —

第 129 号



ささえちゃん

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、御支援・御協力をいただき感謝申し上げます。

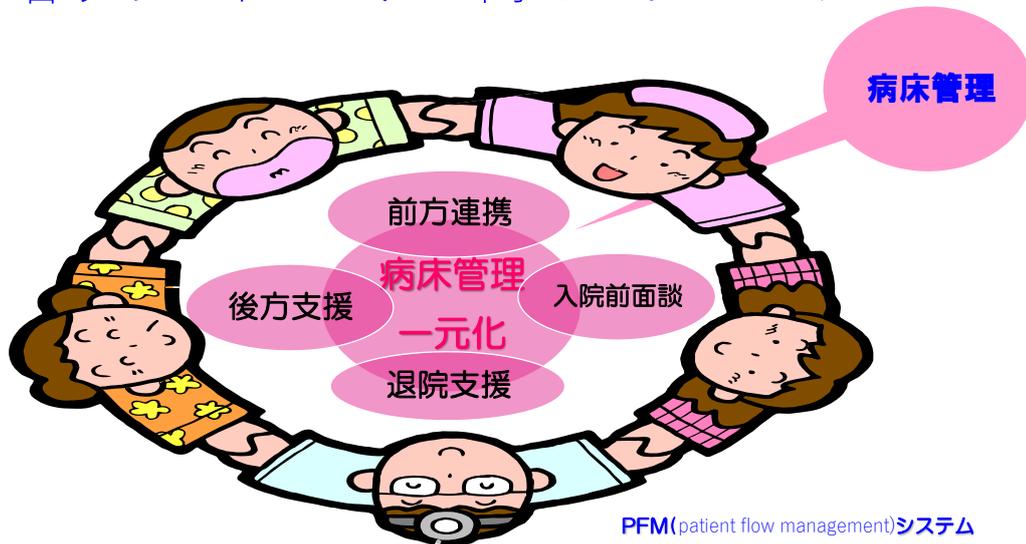
当センターでは、患者さんがいつでも最新の医療、継続性のある適切な医療を受けることができ、安心して療養生活を過ごしていただくために、地域の医療機関との連携を図っております。本年もよろしくお願いいたします。

今月号は、『患者サポートセンター 病床管理』のご紹介をいたします。

## 【病床管理の役割】

当院では、平成29年に病床管理・入院前支援・地域連携部（退院支援、前方連携、後方連携）・医療相談室が「患者サポートセンター」として統合されました。

## 患者サポートセンター内でのポジション



病床管理の役割は以下の通りです。

- ・院内の病床を一元管理することで、効率的・効果的に病床活用ができる
- ・当院への入院が必要な患者さんに適切な病床を提供する
- ・医師・看護師の病床決定に関わる負担軽減を図る
- ・入院前から退院後までを支援することで、患者さんの満足度向上に繋げる

## 【病床管理の業務内容】

「入院入口の調整役」として主に3つの業務を行っています。

### 入院決定

入院日の6日前から、患者さんのカルテ内容を確認し入院決定とする作業を20～80名/日ほど行っています。個室や食事の希望を含め、入院前面談で聴取した情報を入院病棟へ繋ぎます。

### 転院受入調整

他院からの転院受入に関する調整を800件/年ほど行っています。

転院当日は、患者さんやご家族をお待たせせず、安全に入院病棟へお連れするために関係各所と連絡を取り合っています。

## 病床管理一元化に関する業務

### ・ベッドコントロール

数日先の各病棟の空床状況を確認、当該病棟に空きがない場合や、救急科の一般病棟転棟の際の調整を行っています。調整数は150件/月前後で、治療や看護の専門性を保つために様々な基準を設けています。

### ・病床運用に関するマネジメント

診療科・病棟の病床管理に関する課題を共有し、解決に向けた提案・病棟や職種間の調整等連携の要となるよう取り組んでいます。

### ・病床管理に関するデータの管理と提供

稼働率・回転率・ベッドコントロール実績等々のデータを必要時所属と共有しています。

## 【病床管理担当者として大切にしていること】

私たちの業務の中で直接患者さんと接する時間はわずかですが、電子カルテや電話の向こうにいる患者さんが「みえる」・患者さんを「みる」ことを意識した病床管理をビジョンとして掲げています。

毎日様々な課題と直面しますが、常に患者さんを中心に最善の調整をしていけるように努力しています。

地域における当院の役割を十分に発揮し、患者さんに必要な医療が提供できるよう責任をもって業務にあたっていきます。今後ともよろしくお願い致します。



いつもありがとうございます！ 病床管理メンバー

